

2 特別選考

特別選考の種類	特別選考の実施															
	特別選考の実施状況	特別免許状の活用	英語の資格による特別選考		スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考		社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)		教職経験による特別選考		国際貢献活動経験による特別選考		いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別選考		その他	
			158ページ参照	特免	166ページ参照	特免	183ページ参照	特免	206ページ参照	特免	232ページ参照	特免	239ページ参照	特免	243ページ参照	
1 北海道	○	○			○		○	○								
2 青森県	○	○	○	○	○		○	○								
3 岩手県	○	○			○	○	○	○							理療科特別選考 社会人特別選考(博士の学位を有する者等)	○
4 宮城県	○								○							
5 秋田県	○	○			○	○	○	○								
6 山形県	○						○		○						教職大学院修了見込者特別選考	
7 福島県	○								○							
8 茨城県	○				○				○							
9 栃木県	○	○	○		○		○	○	○						若手人材を対象とする一部試験を免除した選考	
10 群馬県	○	○	○				○	○	○							
11 埼玉県	○	○	○		○		○	○	○		○		○		特別支援教育に関する特別選考 特別支援学級担当特別選考 大学推薦特別選考	
12 千葉県	○	○					○	○								
13 東京都	○				○								○		県教育委員会と連携した協調特別選考	
14 神奈川県	○	○	○		○		○	○	○		○		○			
15 新潟県	○				○											
16 富山県	○		○		○		○		○		○				特別選考 特定資格	
17 石川県	○	—	○				—	—	○							
18 福井県	○				○										大学院修士課程修了時特別選考	
19 山梨県	○		○		○				○							
20 長野県	○	○													発達障害児童生徒特別支援のための選考 博士号取得者を対象とした選考 小学校・中学校大学推薦選考	○
21 岐阜県	○		○		○										情報特別選考 多文化共生特別選考	
22 静岡県	○	○							○		○				ポルトガル語・スペイン語が堪能な者を対象とした選考 博士号を取得した者を対象とした選考	○
23 愛知県	○	○	○		○		○	○	○		○	—			外国語(ポルトガル語、スペイン語、中国語)堪能者選考 昨年度の補欠者に対する特別選考 大学院進学による採用辞退者に対する特別選考 介護理由退職者特別選考	
24 三重県	○	○			○		○	○	○							
25 滋賀県																
26 京都府	○	○			○	○	○	○					○		大学推薦特別選考	
27 大阪府	○	○	○				○	○	○		—				大学院進(在)学者対象の選考 特別支援教育推進の選考 大学推薦者対象の選考	
28 兵庫県	○	○					○	○								
29 奈良県	○	○					○	○	○							
30 和歌山県	○	○			○	○										

		特別選考の実施														
特別選考の種類	特別選考の実施状況	英語の資格による特別選考		スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考		社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)		教職経験による特別選考		国際貢献活動経験による特別選考		いわゆる「教師養成塾」生を対象とした特別選考		その他		
		158ページ参照		166ページ参照		183ページ参照		206ページ参照		232ページ参照		239ページ参照		243ページ参照		
		特免	特免	特免	特免	特免	特免	特免	特免	特免	特免	特免	特免	特免		
31 鳥取県	○			○				○								
32 島根県																
33 岡山県	○	○	○	○	○	○	○	○				○		特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]		
34 広島県	○	○				○	○	○								
35 山口県	○	○			○	○	○									
36 徳島県	○	○			○	○	○	○								
37 香川県	○	○				○	○	○						特別選考I④(実習助手)		
38 愛媛県	○							○								
39 高知県	○	○				○	○									
40 福岡県	○													教職大学院修了予定者特別選考		
41 佐賀県	○			○		○										
42 長崎県	○	-		○		○	-									
43 熊本県	○		○			○								熊本県立高等学校教諭等(福祉)特別選考		
44 大分県	○	○		○		○	○									
45 宮崎県	○			○		○										
46 鹿児島県	○			○										特別支援学校特別選考		
47 沖縄県																
48 札幌市	○	○		○		○	○									
49 仙台市	○							○								
50 さいたま市	○					○	○		○					小学校音楽専科特別選考 特別支援教育特別選考 小学校大学推薦特別選考		
51 千葉市	○	○				○	○									
52 川崎市	○					○	○		○							
53 横浜市	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			特別選考Ⅲ(大学推薦特別選考)		
54 相模原市	○		○	○	○	○	○	○	○	○						
55 新潟市	○			-		○	○							前年度2次受検者特別選考		
56 静岡市	○							○				○				
57 浜松市	○													バイリンガル選考		
58 名古屋市																
59 京都市	○	○		○	○				○							
60 大阪市	○					○			○					大学推薦特別選考特例		
61 堺市	○					○	○	○	○					大学院進(在)学者対象の選考		
62 神戸市																
63 岡山市	○		○	○				○				○		特別選考C[講師経験者を対象とした特別選考]		
64 広島市	○	○				○	○	○								
65 北九州市	○							○						教職大学院修了者特別選考		
66 福岡市	○			○	○	○	○	○	○					教職大学院修了者特別選考		
67 熊本市																
合計	61 (61)	29 (28)	16 (15)	2 (1)	33 (32)	5 (5)	39 (36)	25 (24)	34 (33)	0 (0)	13 (14)	0 (1)	8 (4)	0 (0)	27 (26)	3 (3)

(注)1 下線は前年度から変更のあった県市を表す。
2 ()は前年度の数値である。

(1) 英語の資格による特別選考

(青森県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	高等学校 英語		特別免許状の活用		有			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	50	歳以下	
資格要件	一般選考の受験資格に加え、 ①出願時に民間企業等(私立学校教員や専門学校講師など教育に関連する事業等に従事する者を除く。)に、正職員として5年以上の勤務経験を有する者 ②出願時に実用英語技能検定試験1級、TOEIC860点以上、TOEFL600点以上(CBT250点以上、iBT100点以上)のいずれかの資格等を有する者 ③免許状を有しない場合は、上記①、②に加え、5年間以上英語に関連する業務又は英語を使用する業務の実務経験を有すること							
資格要件の確認方法	実用英語技能検定試験合格証明書、TOEICやTOEFLのスコアシートの写しを提出							
選考方法・試験内容	第一次試験:個人面接 第二次試験:面接(模擬授業・個人面接)、適性検査、小論文、実技試験							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			2				2
	平成23年度採用者数(名)			0				0
	平成24年度受験者数(名)			0				0
	平成24年度採用者数(名)			0				0
	平成25年度受験者数(名)			1				1

(栃木県)

選考名称	英語の資格により一部試験を免除した選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校・高等学校の英語		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	39	歳以下	
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、さらに、下記①～③のいずれかの資格を有する者。 ①TOEFL600点以上(CBT形式250点以上・iBT形式100点以上)取得者 ②TOEIC900点以上取得者 ③実用英語技能検定((財)日本英語協会)1級合格者 ※①②については平成20年4月1日以降に資格を得た者(今年度実施試験の場合)							
資格要件の確認方法	証明する書類の写しを提出させ、書類選考を実施。							
選考方法・試験内容	対象となった者については、第1次試験の学力試験のうち英語の専門科目を免除し、一般教養と面接のみを行う。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		3	8				11
	平成23年度採用者数(名)		2	3				5
	平成24年度受験者数(名)		1	12				13
	平成24年度採用者数(名)		0	3				3
	平成25年度受験者数(名)		3	6				9

(群馬県)

選考名称	英語科教員特別選考試験		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校及び高等学校の英語受験者		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	39	歳以下	
資格要件	実用英語技能検定1級合格者、TOEFL PBT600点以上、CBT250点以上、iBT100点以上の取得者又は、TOEIC900点以上取得者(ただし、TOEFL及びTOEICについては、平成22年7月以降に取得している人)							
資格要件の確認方法	実用英語技能検定合格証の写し、TOEFL又はTOEIC得点証明書を提出							
選考方法・試験内容	「一般教養・教職に関する科目」のみ受験							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		2	9				11
	平成23年度採用者数(名)		1	7				8
	平成24年度受験者数(名)		0	6				6
	平成24年度採用者数(名)		0	4				4
	平成25年度受験者数(名)		1	7				8

(埼玉県)

選考名称	英語に係る有資格者特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	高校・英語		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	50	歳以下	
資格要件	実用英語技能検定1級合格者、TOEFL PBT600点以上・CBT250点以上・iBT100点以上取得者、TOEIC 895点以上取得者のいずれかに該当する者。ただし、16年度選考以降、この特別選考を志願した者を除く(高校)。							
資格要件の確認方法	資格の写し							
選考方法・試験内容	第一次試験を免除							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			24				24
	平成23年度採用者数(名)			12				12
	平成24年度受験者数(名)			22				22
	平成24年度採用者数(名)			11				11
	平成25年度受験者数(名)			30				30

(神奈川県)

選考名称	英語資格所有者		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・英語、高等学校・英語		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人又は平成25年3月31日までに取得見込みの人で、TOEIC(IPテストは除く)900点以上、TOEFL-iBT(インターネット版TOEFL)100点以上、実用英語技能検定(財団法人日本英語検定協会)1級のいずれか1つのスコアや級の取得者								
資格要件の確認方法	資格の原本提示								
選考方法・試験内容	第1次試験において、筆記試験のうち、教科専門試験を免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			57	119				176
	平成23年度採用者数(名)			10	25				35
	平成24年度受験者数(名)			32	87				119
	平成24年度採用者数(名)			5	17	1			23
平成25年度受験者数(名)			3	18				21	

(富山県)

選考名称	特別選考 特定資格		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	受検種目・受検教科(科目)の教諭普通免許状を所有するか、平成25年3月31日までに取得見込みであり、以下の受検種目ごとの資格のいずれかを出願時に有する者 全ての種目…臨床心理士、中高英語…TOEIC860点以上・TOEFL iBT100点以上またはPB T600点以上・実用英語技能検定1級、中高理科(全科目)・工業(業業)…薬剤師、中高情報…情報処理技術者試験合格者(詳細は実施要項参照)、中高工業(建築)…1級建築士、特別支援学校…理学療法士、作業療法士、言語聴覚士								
資格要件の確認方法	出願時に要件を満たすことを証明する書類の写しを提出させている。								
選考方法・試験内容	1次検査…小論文、専門教科筆答検査、個人面接、集団面接 2次検査…教養、適性検査、個人面接、選択実技(小学校、特別支援(小)の受検者のみ)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			14					14
	平成23年度採用者数(名)			4					4
	平成24年度受験者数(名)			9					9
	平成24年度採用者数(名)			4					4
平成25年度受験者数(名)			7					7	

(石川県)

選考名称	英語に係る資格を有する英語受験者を対象とした選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中高 英語受験者		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を全て満たす中学校教諭等及び高等学校教諭等の英語受験者のうち、平成22年4月1日以降に、次のいずれかを取得した者 ・実用英語技能検定 1級合格 ・TOEFLiBT100点以上 ・TOEIC900点以上								
資格要件の確認方法	出願時には自己申告書と資格証明書の写しを提出し、試験初日には資格証明書の原本を提示								
選考方法・試験内容	一般選考の試験内容から、筆記試験における教科専門及び実技試験を免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			高に含む	7				7
	平成23年度採用者数(名)				4				4
	平成24年度受験者数(名)			高に含む	4				4
	平成24年度採用者数(名)				4				4
	平成25年度受験者数(名)				2				2

(山梨県)

選考名称	英語に関して特別な資格のある人を対象とした特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校英語, 高校英語		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	TOEFL筆記テスト600点以上・インターネット方式(iBT)100点以上, TOEIC860点以上 実用英語技能検定1級合格者								
資格要件の確認方法	スコアや資格を証明する書類の写しを出願時に提出させる。また、第二次検査日には実物を提出させる。								
選考方法・試験内容	第一次検査において、英語の専門教養検査を免除する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			1	0				1
	平成23年度採用者数(名)			0	0				0
	平成24年度受験者数(名)			1	0				1
	平成24年度採用者数(名)			1	0				1
	平成25年度受験者数(名)			3	—				3

(岐阜県)

選考名称	英語特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	高等学校・英語		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	若干名		満	45	歳以下		
資格要件	高度の英語表現能力を有し、次に挙げるいずれかの検定試験で基準を満たす成績を収めた者 ①TOEIC:860点以上 ②TOEFL:600点以上(CBT:250点以上、iBT:100点以上) ③実用英語技能検定:1級							
資格要件の確認方法	出願時に成績を証明する書類の写しを提出							
選考方法・試験内容	第1次選考試験において、筆記試験をスピーチとディスカッションによる口頭試験に代える。他は一般受験者と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			8				8
	平成23年度採用者数(名)			3				3
	平成24年度受験者数(名)			8				8
	平成24年度採用者数(名)			3				3
	平成25年度受験者数(名)			11				11

(愛知県)

選考名称	英語有資格者特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	中学校、高等学校、特別支援学校・英語		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	59	歳以下		
資格要件	次のいずれかの要件を満たす人 ア TOEFL(国際教育交換協議会)において、PBT580点以上又はiBT92点以上(平成22年7月以降の得点に限る)を取得した人 イ TOEIC((財)国際ビジネスコミュニケーション協会)において、860点以上(平成22年7月以降の得点に限る)を取得した人 ウ 実用英語検定((財)日本英語検定協会)1級を、平成22年7月以降に取得した人							
資格要件の確認方法	出願資格を満たすことを証明する書類として、主催団体が発行する公式認定書又は合格証明書(いずれも原本に限る)を出願時に提出する。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認めた人は、第2次試験の実技試験を免除する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		16	43	1			60
	平成23年度採用者数(名)		7	17	1			25
	平成24年度受験者数(名)		15	39	1			55
	平成24年度採用者数(名)		9	19	0			28
	平成25年度受験者数(名)		16	35	0			51

(大阪府)

選考名称	英語有資格者対象の選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・中学部「英語」、高校・高等部「英語」		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	45	歳以下		
資格要件	・下記のいずれかの資格の合格者又はテストのスコア取得者 ①実用英語技能検定(財団法人日本英語検定協会)1級 ②TOEFL iBT(国際教育交換協議会)97点以上 ③TOEIC(財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)860点以上(公開テストに限る。) ※①については、平成24年3月31日までに取得している者、②③については、平成22年4月1日から平成24年3月31日までに受験し、上記スコアを取得した者に限る。								
資格要件の確認方法	①は『合格証書』、『合格証明書』、『Certification Card』のいずれか、②は『受験者用控えスコア票(Examinee Score Report)』、③は『公式認定証(Official Score Certificate)』の写しを出願の際に添付し、第1次選考の面接テスト時に証明書類の原本を確認。								
選考方法・試験内容	一次選考:面接テスト、筆答テスト 二次選考:面接テスト、実技テスト(リスニングテストを免除)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成24年度受験者数(名)			8	42				50
	平成24年度採用者数(名)								13
	平成25年度受験者数(名)			8	43				51

(岡山県)

選考名称	特別選考A[英語の資格による特別選考]		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	①中学校・高等学校の「英語」 ②高等学校の「数学・理科」		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	①次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)1級合格者、TOEFL(iBT)100点以上取得者又はTOEIC870点以上取得者。ただし、TOEFLとTOEICについては平成22年7月7日以降に受験したものに限る。 ②次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。ただし、志望する校種・職種、教科等の教諭普通免許状を有しない者又は取得見込みでない者も出願することができる。 (イ)実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)準1級合格者、TOEFL(iBT)80点以上取得者又はTOEIC730点以上取得者。ただし、TOEFLとTOEICについては平成22年7月7日以降に受験したものに限る。 (ウ)出願する教科(科目)の高等学校教諭普通免許状を有する者、又はそれと同等の知識・能力を有すると岡山県教育委員会教育長が認められた者。								
資格要件の確認方法	出願時に、特別選考調書及び実施団体の発行する資格証明書(開封無効)又は資格を証明できる書類の写しを提出させる。ただし、写しの提出者は第1次試験の面接時に、原本を持参させる。								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			0	3				3
	平成23年度採用者数(名)			0	1				1
	平成24年度受験者数(名)			0	5				5
	平成24年度採用者数(名)			0	2				2
平成25年度受験者数(名)			4	18				22	

(熊本県)

選考名称	小学校A区分		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校教諭等		特別免許状の活用		無			
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)	8名程度			満	39	歳以下	
資格要件	小学校教諭の普通免許状と中学校教諭の英語又は高等学校教諭の英語の普通免許状を現に所有している者又は平成25年3月31日までに取得見込の者。							
資格要件の確認方法	小学校教諭の普通免許状と中学校教諭の英語又は高等学校教諭の英語の普通免許状を現に所有している又は平成25年3月31日までに取得見込であることを志願書で確認。							
選考方法・試験内容	一次審査に実技等(筆記、リスニング、スピーキング)を課す。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	42						42
	平成23年度採用者数(名)	11						11
	平成24年度受験者数(名)	48						48
	平成24年度採用者数(名)	7						7
	平成25年度受験者数(名)	23						23

(横浜市)

選考名称	特別選考 I (スポーツ・芸術・英語力等特別選考)		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	受験資格を満たし、英語資格検定で、次の実績を持つ人。 TOEIC・TOEFLの実績は、平成22年4月1日以降に取得したもの。 英語資格検定については、次のいずれかに該当するもの。 実用英語技能検定1級、TOEIC950点以上(IPは除く)、TOEFL(PBT)600(CBT)250(iBT)100点以上							
資格要件の確認方法	実績の内容を客観的に示す書類の写し(認定証など)							
選考方法・試験内容	実績の内容を客観的に示す書類の写し(認定証など)を申込時に提出。要件を満たす人は、特別選考 I 該当者として第一次試験で「教科専門試験」、「一般教養・教職専門試験」の代わりに「論文試験A」を実施する。特別選考 I に該当しなかった人は、一般選考第一次試験を受験することができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	18	22		0	0		40
	平成23年度採用者数(名)	7	5		0	0		12
	平成24年度受験者数(名)	6	5		0	0		11
	平成24年度採用者数(名)	3	1		0	0		4
	平成25年度受験者数(名)	0	6		0	0		6

(相模原市)

選考名称	英語資格所有者	開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	中学校・英語	特別免許状の活用	無						
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ						
	(具体的に)		満	59	歳以下				
資格要件	中学校・英語の教員普通免許状を所有している人、又は、平成25年3月31日までに取得見込みの人で、TOEFL-PBT(ペーパー版TOEFL)550点以上、TOEFL-CBT(コンピュータ版TOEFL)213点以上、TOEFL-iBT(インターネット版TOEFL)80点以上、TOEIC(IPテストは除く)730点以上、実用英語技能検定(公益財団法人日本英語検定協会)準1級以上のいずれか1つのスコアや級の取得者。								
資格要件の確認方法	第二次試験合格後、資格に関わる証明書の写しを提出。								
選考方法・試験内容	第一次試験を免除。								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成23年度受験者数(名)		57	119				176	
	平成23年度採用者数(名)		0					0	
	平成24年度受験者数(名)		32	87				119	
	平成24年度採用者数(名)		3					3	
	平成25年度受験者数(名)		24					24	

(岡山市)

選考名称	特別選考A[英語の資格による特別選考]	開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	中学校の「英語」	特別免許状の活用	無						
募集人員	選択してください。	年齢制限	基本的年齢制限と同じ						
	(具体的に)		満	39	歳以下				
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)実用英語技能検定((財)日本英語検定協会)1級合格者、TOEFL(iBT)100点以上取得者又はTOEIC870点以上取得者。ただし、TOEFLとTOEICについては平成22年7月7日以降に受験したものに限る。								
資格要件の確認方法	出願時に、特別選考調書及び実施団体の発行する資格証明書(開封無効)又は資格を証明できる書類の写しを提出させる。ただし、写しの提出者は第1次試験の面接時に、原本を持参させる。								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成23年度受験者数(名)							0	
	平成23年度採用者数(名)		0					0	
	平成24年度受験者数(名)							0	
	平成24年度採用者数(名)		0					0	
	平成25年度受験者数(名)							0	

(2) スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考

(北海道)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	養護教諭及び栄養教諭を除く		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39(高等学校、 自立活動49)	歳以下		
資格要件	①スポーツの分野において、国際的規模の競技会に日本代表として出場した者又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において優秀な成績を収めた者 ②音楽、美術等の芸術の分野において、国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な実績を収めた者又は全国レベルのコンクール、展覧会等で極めて優秀な実績を収めた者 ③その他上記に準ずる程度の顕著な活動経験又は技能を有する者で、その経験等が児童生徒への教育効果の面で特に期待できる者								
資格要件の確認方法	出願時に新聞記事、表彰状等の証明できる資料の写しを提出した場合は、第2次検査時に持参した当該資料の原本を確認								
選考方法・試験内容	第1次検査は免除。第2次検査は一般選考の受検者と同様に実施するが、技能・実績の内容に密接に関連する実技検査については免除。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		2	1	1				4
	平成23年度採用者数(名)		1						1
	平成24年度受験者数(名)			2	2				4
	平成24年度採用者数(名)			1	1				2
平成25年度受験者数(名)			3					3	

(青森県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全教科・校種		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格に加え、スポーツの分野において、平成19年4月1日以降、国際的又は全国的規模の大会で、特別に優秀な実績を有する者								
資格要件の確認方法	賞状や新聞記事の写し、団体競技の場合はメンバー表等の写しを提出								
選考方法・試験内容	(1)書類審査、(2)面接審査、(3)最終選考(第二次試験と同じ内容(ただし、小学校受験者は体育実技を、中高保健体育受験者は実技試験の全部を免除する。))								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		2	4	8	0	0		14
	平成23年度採用者数(名)		0	0	0	0	0		0
	平成24年度受験者数(名)		0	2	8	1	0		11
	平成24年度採用者数(名)		0	0	0	0	0		0
平成25年度受験者数(名)		0	2	11	0	0		13	

(岩手県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・高等学校		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	44	歳以下		
資格要件	国民体育大会正式競技において、国際大会又は全国大会で、優秀な成績を有する者、又はその指導者								
資格要件の確認方法	実績を証明する表彰状や新聞記事等の写しを提出させ確認								
選考方法・試験内容	書類審査の結果、選考された者について、面接試験(口頭試問を含む)を実施								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				33				33
	平成23年度採用者数(名)				2				2
	平成24年度受験者数(名)				27				27
	平成24年度採用者数(名)				2				2
	平成25年度受験者数(名)			14	19				33

(秋田県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校教諭等		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	49	歳以下		
資格要件	高等学校卒業後に、国際レベルの大会(オリンピック、世界選手権等)に日本代表として出場した者								
資格要件の確認方法	志願書、最終学校の卒業(見込み)証明書、在職証明書、実績証明書、所持資格の証明書の写し								
選考方法・試験内容	第一次選考試験:総合教養、小論文、面接 第二次選考試験:模擬授業、小論文、面接、適性検査								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				3				3
	平成23年度採用者数(名)				1				1
	平成24年度受験者数(名)				1				1
	平成24年度採用者数(名)				0				0
	平成25年度受験者数(名)				3				3

(茨城県)

選考名称	スポーツ指導者特別選考		開始時期		本年度新規				
対象となる校種・教科	中学校・高等学校の全教科・科目		特別免許状の活用		無				
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	中学校で3名程度、高等学校で6名程度とし、採用予定人数に含む			満	39	歳以下		
資格要件	<p>一般選考の受験資格を満たし、指定した競技種目((中学校)新体操、相撲、ボート、ホッケー、フェンシング、スケート(フィギュアスケート又はアイスホッケー)、(高校)新体操、相撲、ボート、ホッケー、自転車、ウェイトリフティング、ヨット、フェンシング、アーチェリー、なぎなた、スケート(フィギュアスケート又はアイスホッケー))において、次のア、イのいずれかの要件を満たす者。</p> <p>ア 指導実績 ①国際大会(オリンピック競技大会、アジア競技大会、世界選手権大会又はユニバーシアード競技大会)に日本代表として出場した者を指導育成した実績(経歴)を有する者 ②全国大会(全日本選手権大会、国民体育大会[成年の部]及び全日本学生選手権大会、全国高等学校総合体育大会、全国中学校体育大会)に出場した者を指導育成した実績(経歴)を有する者</p> <p>イ 競技実績 ①国際大会(オリンピック競技大会、アジア競技大会、世界選手権大会及びユニバーシアード競技大会)に日本代表として出場した者(ジュニア選手権等、参加年齢制限を加えた大会を除く) ②全国大会(全日本選手権大会、国民体育大会[成年の部]及び全日本学生選手権大会)に出場した者(国民体育大会少年の部等、参加年齢制限を加えた大会を除く。団体競技の場合、正選手として大会に出場した者。)</p>								
資格要件の確認方法	競技団体責任者による「スポーツ実績一覧」及び賞状等、業績を証明できる書類の写し、もしくは、指導育成の履歴一覧及び指導者と指導した選手の要件に係る関係を明らかにする書類(大会要項の写し、競技団体が発行する成績証明書等)を提出する								
選考方法・試験内容	第1次試験においては、一般教養・教職専門、教科専門試験、実技(実技を課す教科・科目)を実施する。第2次試験においては、適性検査と特別選考面接を実施する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)		0	1	10	0	0	0	11

(栃木県)

選考名称	スポーツの実績により一部試験を免除した選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・高等学校の保健体育		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、さらにスポーツの世界大会レベルの競技大会に日本代表として出場した者、及び全国的な規模の大会(大学生以上)において特に優秀な成績を収めた者。								
資格要件の確認方法	大会の成績調書及び大会要項、実績を証明できるものを提出させ、書類選考を実施。								
選考方法・試験内容	対象となった者については、1次試験の学力試験のうち、専門科目、及び実技試験を免除し、一般教養に関する試験と面接のみを行う。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			2	2				4
	平成23年度採用者数(名)			2	0				2
	平成24年度受験者数(名)			1	4				5
	平成24年度採用者数(名)			0	1				1
平成25年度受験者数(名)			4	4				8	

(埼玉県)

選考名称	得意・特技特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	①スポーツの分野において全国レベルの大会等で優秀な成績を収めた者。 ②剣道四段以上又は柔道四段以上の者。								
資格要件の確認方法	実績・資格等を証明する賞状、認定書等の写し								
選考方法・試験内容	第1次試験は、筆答試験に代えて論文試験と面接試験とする。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)								0
	平成23年度採用者数(名)								0
	平成24年度受験者数(名)			41					41
	平成24年度採用者数(名)			11					11
平成25年度受験者数(名)			58					58	

(東京都)

選考名称	スポーツ・文化・芸術特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	一般選考で募集している中高共通・教科(科目)		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	必要な免許状や年齢要件等は一般選考と同様。次のいずれか実績を有する者が申込みをすることができる。 ①国際大会又は全国大会等で実施されているスポーツの分野(陸上中・長距離、体操、なぎなた、弓道、相撲)において、国際大会に日本代表として出場した者、又は全国大会において入賞以上の成績を収めた者、又はこれらの者を指導育成した実績を有する者 ②芸術・文化の分野において国際レベルのコンクール、展覧会等に日本代表若しくはこれに準じる資格により出場した者、又は全国レベルのコンクール、展覧会等において入賞以上の成績を収めた者、又はこれらの者を指導育成した実績を有する者 ③その他上記に準ずる程度の顕著な活動経験又は技能を有する者で、東京都教育委員会が特に認める者								
資格要件の確認方法	出願時に「正選手としての参加の有無」、「大会規模」、「参加者数」、「芸術分野の賞の相当する順位」など実績の証明できる新聞記事、表彰状等の写し若しくは指導育成の履歴書を申込時に提出する。								
選考方法・試験内容	個人面接及び論文								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成24年度受験者数(名)								19
	平成24年度採用者数(名)				7				7
	平成25年度受験者数(名)								14

(神奈川県)

選考名称	スポーツ・芸術実績者		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	中学校・音楽・美術・保健体育、高等学校・保健体育		特別免許状の活用					無	
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限					基本的年齢制限と異なる	
	(具体的に)							満	59
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人又は平成25年3月31日までに取得見込の人で、国際的又は全国規模の競技会、コンクール、展覧会等における、教科に関する高等学校以降の特別に優秀な実績(平成16年4月1日以降の実績に限る)があり、学校教育活動に活かされると神奈川県教育委員会が認める人								
資格要件の確認方法	賞状、新聞記事等の提示								
選考方法・試験内容	第1次試験において、筆記試験のうち、教科専門試験を免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			27	63				90
	平成23年度採用者数(名)			2	10	1			13
	平成24年度受験者数(名)			24	58				82
	平成24年度採用者数(名)			3	17	1			21
	平成25年度受験者数(名)			6	28				34

(新潟県)

選考名称	新潟県教員採用におけるスポーツ・芸能特別選考制度		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校の教諭、養護教諭、栄養教諭		特別免許状の活用					無	
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限					基本的年齢制限と同じ	
	(具体的に)							59	満
資格要件	教育職員免許状等の教員採用における資格を満たしており、次の各条件のいずれかを満たす者。 ア スポーツの分野において、世界大会のレベルの競技会出場経験があり、優秀な成績をおさめた者。 イ 美術、音楽、演劇等の芸術の分野において、世界レベルのコンクール、展覧会等において優秀な成績をおさめた者。								
資格要件の確認方法	受検者本人の申し出による書類選考(表彰状、競技会の結果報告書、競技団体等の証明書等を含む)								
選考方法・試験内容	・書類選考により選ばれた者について面接を行い、審査を経て選考する。 ・出願の期間は設けず、随時募集する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		0	0	0		0	0	0
	平成23年度採用者数(名)		0	0	0		0	0	0
	平成24年度受験者数(名)		0	0	0		0	0	0
	平成24年度採用者数(名)		0	0	0		0	0	0
	平成25年度受験者数(名)		0	0	0	0	0	0	0

(富山県)

選考名称	特別選考 スポーツ実績		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中高 保健体育		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	受検種目・受検教科(科目)の教諭普通免許状を所有するか、平成25年3月31日までに取得見込みであり、以下の①又は②に該当する者 ①国際規模の競技会(オリンピック大会、世界選手権、アジア大会等)に日本代表として出場した者 ②全国規模の競技会(国民体育大会、全日本選手権大会、全日本社会人選手権大会、全日本学生選手権大会、及びこれに準ずる大会)で4位以上の成績を収めた者 ただし、団体種目については正選手として登録された者に限る。								
資格要件の確認方法	特別選考「スポーツ実績」報告書と、特に優れた競技実績の賞状・記録の写しまたは競技団体が発行する成績証明書等を提出させる。								
選考方法・試験内容	1次検査…小論文、専門教科筆答検査、個人面接、集団面接 2次検査…教養、適性検査、個人面接								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			30					30
	平成23年度採用者数(名)			2					2
	平成24年度受験者数(名)			20					20
	平成24年度採用者数(名)			2					2
平成25年度受験者数(名)			21					21	

(福井県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	専門教科試験を保健体育(スポーツ)で受験する者		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、保健体育を受験する者で、国民体育大会の正式競技および硬式野球において、平成19年4月1日以降に、国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会およびこれに準ずる大会)に日本代表として出場した者、または全国レベルの大会(日本選手権大会およびこれに準ずる大会)において団体種目はベスト4以上、個人種目はベスト8以上の成績を収めた者(ただし、団体種目については正選手として出場した者に限る)でそれ以後も引き続き活動を続けている者。								
資格要件の確認方法	大会の賞状の写し、競技団体が発行する成績証明書または日本代表として出場したことを証明する書類の提出								
選考方法・試験内容	適性検査 作文 専門筆記試験 個人面接および場面指導								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)								0
	平成23年度採用者数(名)								0
	平成24年度受験者数(名)								26
	平成24年度採用者数(名)								4
平成25年度受験者数(名)								30	

＜スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考＞

(山梨県)

選考名称	スポーツ実績による特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校保健体育, 高等学校保健体育		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	39	歳以下	
資格要件	世界レベルのスポーツの競技会に日本代表として出場した者, または, 全国的な規模の大会で特に優秀な成績を収めた者。							
資格要件の確認方法	実績を証明する書類(賞状等)の写しを出願時に提出させる。また, 二次検査日には実物を提出させる。							
選考方法・試験内容	第一次検査において, 保健体育の専門教養検査を免除する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		2	9				11
	平成23年度採用者数(名)		0	1				1
	平成24年度受験者数(名)		1	8				9
	平成24年度採用者数(名)		0	1				1
	平成25年度受験者数(名)		1	10				11

(岐阜県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校・保健体育, 高等学校・保健体育		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)	若干名			満	45	歳以下	
資格要件	高等学校卒業後に, スポーツの分野で, 国際レベルの大会に日本代表として出場した者, または全国レベルの大会でベスト4以上の成績を収めた者							
資格要件の確認方法	出願時に実績調書とその根拠資料を提出させ, それをもとに判定会議を実施。							
選考方法・試験内容	第1次選考試験において筆記試験を免除し, 面接試験のみを行う。他は一般受験者と同一。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		12	29				41
	平成23年度採用者数(名)		4	3				7
	平成24年度受験者数(名)		6	31				37
	平成24年度採用者数(名)		2	8				10
	平成25年度受験者数(名)		6	33				39

(愛知県)

選考名称	芸術(音楽・芸術)・スポーツ特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	芸術(音楽・美術)の分野又はスポーツの分野において次の要件を満たす人。 ア 芸術分野 音楽又は美術の分野において、次のいずれかに該当する人(小・中学校における実績は除く。) (ア) 国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な成績を収めた人 (イ) 全国レベルのコンクール、展覧会等で最優秀相当の成績を収めた人 イ スポーツ分野 スポーツの分野において、次のいずれかに該当する人 (ア) 国際規模の競技会等に日本代表選手として出場した人 国際規模の競技会等とは、オリンピック競技会、ユニバーシアード競技大会、アジア競技大会及び原則としてオリンピック実施競技を統括する国際競技連盟が主催する世界選手権大会等 (イ) 全国規模の競技会等において優勝した人(小・中学校における実績は除く。) 全国規模の競技会等とは、国民体育大会及び(公財)日本体育協会又は(公財)日本オリンピック委員会の加盟団体が主催する全日本選手権大会等							
資格要件の確認方法	「芸術(音楽・芸術)・スポーツ特別選考申告書」に実績を証明する書類(特別選考の出願資格を確認できる、賞状の写し、主催団体が発行する成績証明書、大会結果収録の写し等)を出願時に提出する。							
選考方法・試験内容	書類選考の結果、相当と認められた人は、第1次試験を免除する。第2次試験は「一般選考」と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	21	62	90	14	2	0	189
	平成23年度採用者数(名)	6	19	19	1	0	0	45
	平成24年度受験者数(名)	16	21	46	11	0	1	95
	平成24年度採用者数(名)	4	4	7	4	0	0	19
	平成25年度受験者数(名)	14	20	23	8	0	0	65

(三重県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校または高等学校教諭「保健体育」		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	39	歳以下	
資格要件	一般選考の申込資格(年齢要件を除く)を満たし、かつ高等学校卒業以後、次のいずれかの条件に該当する人 (1)オリンピック大会や世界選手権等、国際レベルの競技会で日本代表として試合に出場した人 (2)国民体育大会や全日本選手権等、全国レベルの大会で試合に出場し、3位以上の成績を収めた人							
資格要件の確認方法	特別選考の対象になるか否かは、提出された書類をもとに審査する。							
選考方法・試験内容	(1)特別選考の対象となった人は、第1次選考試験の筆答試験(専門)を免除する。 他の筆答試験(教養)、集団面接は一般選考と同様に受験する。 (2)第1次選考試験の合格者は、一般選考と同様、第2次選考試験のすべてを受験する。 (3)書類審査でスポーツ特別選考の対象とならなかった人は一般選考として受験する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		9	17				26
	平成23年度採用者数(名)		2	6				8
	平成24年度受験者数(名)		7	15				22
	平成24年度採用者数(名)		1	3				4
	平成25年度受験者数(名)		3	14				17

(京都府)

選考名称	スペシャリスト特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	高等学校・保健体育		特別免許状の活用		有			
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)	理科、工業と合わせて10名以内			満	49	歳以下	
資格要件	保健体育の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方 選手として、国際的規模の競技会に日本代表として出場した方又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において優秀な成績を収めた方 特別免許状の授与条件を満たす方							
資格要件の確認方法	志願書類として競技成績が確認できる書類(表彰状写し等)を提出させて確認							
選考方法・試験内容	第1次試験:小論文、個人面接(筆記試験のうち一般教養と専門教科を免除) 第2次試験:個人面接、教育実践力テスト(実技試験を免除)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			4				4
	平成23年度採用者数(名)			0				0
	平成24年度受験者数(名)			4				4
	平成24年度採用者数(名)			1				1
	平成25年度受験者数(名)			12				12

(和歌山県)

選考名称	芸術・スポーツ分野特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用		有			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	芸術分野:音楽、美術、書道等の芸術分野で国際的又は全国規模のコンクール等において上位入賞するなど、優秀な実績を有する人又はその指導者であること。 スポーツ分野:国際大会に日本代表として出場した人又はその指導者であること。全国規模の大会で優秀な成績を収めた人又はその指導者であること。							
資格要件の確認方法	実績等を証明する書類							
選考方法・試験内容	特選A(教員免許を有しない人):一次(校種・教科専門、作文、面接)、二次(適性検査、実技、論文、面接) 特選B(芸術・保健体育以外の教員免許を有する人):一次(校種・教科専門、作文、面接)、二次(適性検査、実技、論文、面接) 特選C(芸術・保健体育の教員免許を有する人):一次(作文、面接)、二次(適性検査、実技、論文、面接)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	1	14	23	1	0		39
	平成23年度採用者数(名)	1	4	9	1	0		15
	平成24年度受験者数(名)	0	17	22	3	0		42
	平成24年度採用者数(名)	0	7	7	2	0		16
	平成25年度受験者数(名)	0	11	32	3	0		46

＜スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考＞

(鳥取県)

選考名称	スポーツ・芸術の分野に秀でた者を対象とした選考	開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	中学校及び高等学校教諭、選考試験を実施する全ての教科	特別免許状の活用	無						
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ						
	(具体的に)		満	49	歳以下				
資格要件	受験資格を満たす者の内、高等学校卒業後にスポーツの分野で国際的な大会に日本代表として出場した者又は全国的な大会でベスト4以上に入賞した者並びに芸術の分野で国際的又は全国的なコンクール、展覧会等で優秀な成績を収めた者								
資格要件の確認方法	実績内容を客観的に示す書類								
選考方法・試験内容	選考方法:スポーツ・芸術の分野での実績に応じて加点 試験内容:他の受験者と同じ								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成23年度受験者数(名)		10	5				15	
	平成23年度採用者数(名)		0	0				0	
	平成24年度受験者数(名)		13	0				13	
	平成24年度採用者数(名)		0	0				0	
	平成25年度受験者数(名)		23	0				23	

(岡山県)

選考名称	特別選考B[スポーツの実績による特別選考]	開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	中学校・高等学校の「保健体育」	特別免許状の活用	無						
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ						
	(具体的に)		満	39	歳以下				
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)平成21年4月1日以降、国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場し、8位以上の成績を収めた者。								
資格要件の確認方法	出願時に、特別選考調書及び大会の賞状の写し又は競技団体が発行する成績証明書(開封無効)を提出させる。ただし、写しの提出者は第1次試験の面接時に、原本を持参させる。								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。								
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成23年度受験者数(名)		0	0				0	
	平成23年度採用者数(名)		0	0				0	
	平成24年度受験者数(名)		0	0				0	
	平成24年度採用者数(名)		0	0				0	
	平成25年度受験者数(名)		0	0				0	

(山口県)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校の保健体育、音楽、美術 高等学校の保健体育、芸術(音楽)、芸術(美)		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	次の①又は②に該当する者で、かつ教員の職務を行うに必要な素養と熱意を有する者 ①スポーツの分野において、オリンピックや世界選手権等の国際的な大会に日本代表として出場した者、又は日本選手権等の全国的な大会のトップレベルの選手が参加する競技の、団体戦若しくは個人戦において、原則としてベスト4以内に入賞し、一定の期間その競技力を維持し、活躍が認められる者。ただし、団体戦の場合には、正選手であった者 ②芸術の分野において、国際的なコンクール・展覧会等で優秀な成績を収めている者、又は全国的なコンクール・展覧会等で極めて優秀な成績を収めている者								
資格要件の確認方法	競技歴や入賞した大会・コンクール等の正式名称、主催者、開催年月日、開催場所、成績等(種目、階級、賞の種類)を記載したものを作成し提出。 また、実績が確認できる賞状や新聞記事、団体戦の場合にはメンバー表等の写しを提出。								
選考方法・試験内容	第一次試験:個人面接(口述試験)、集団面接(討議) 第二次試験:適性検査、小論文、集団面接(模擬授業・討議)、個人面接								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			9	10				19
	平成23年度採用者数(名)			3	2				5
	平成24年度受験者数(名)			5	15				20
	平成24年度採用者数(名)			0	2				2
平成25年度受験者数(名)			5	10				15	

(徳島県)

選考名称	スポーツ特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校, 高等学校(保健体育)		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	日本選手権大会またはこれに準ずる全国レベルの大会において、個人種目で8位以内に入賞、または、団体種目4位以内に入賞(登録選手のみ)								
資格要件の確認方法	第1次審査の筆記審査(専門)の受審を免除する。								
選考方法・試験内容									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			5	15				20
	平成23年度採用者数(名)			1	0				1
	平成24年度受験者数(名)			2	14				16
	平成24年度採用者数(名)			0	1				1
平成25年度受験者数(名)			3	13				16	

＜スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考＞

(佐賀県)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用					無	
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限					基本的年齢制限と異なる	
	(具体的に)							満	59
資格要件	スポーツ・芸術の分野において下記に次に示す「特に秀でた技能・実績」を有する者。 1 スポーツの分野において、世界レベルの競技会(国内大会を除く)で優秀な成績を収めた者 2 美術・音楽等の芸術の分野において、世界レベルのコンクール、展覧会等(国内コンクールを除く)で優秀な成績を収めた者								
資格要件の確認方法	大会等の新聞記事、賞状等、実績を証明するもの(実績調書)を提出させ、事務局で照合し確認を行う。								
選考方法・試験内容	一次選考・・・書類選考 二次選考・・・小論文、適性検査、面接								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		1	0	1	0	0		2
	平成23年度採用者数(名)		0	0	1	0	0		1
	平成24年度受験者数(名)		0	0	0	0	0		0
	平成24年度採用者数(名)		0	0	0	0	0		0
平成25年度受験者数(名)		0	0	1	0	0	0	1	

(長崎県)

選考名称	スポーツ指導者特別採用選考		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	高等学校教諭		特別免許状の活用					無	
募集人員	若干名		年齢制限					基本的年齢制限と異なる	
	(具体的に)	採用予定者の1割以内						満	44
資格要件	平成17年4月1日以降平成24年5月31日までにおいて、国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場した選手の指導者、または日本選手権大会あるいはこれに準ずる大会において優秀な成績を収めた選手の指導者。								
資格要件の確認方法	指導者と指導した選手の用件にかかる関係を示す書類(大会要項の写し、賞状の写し、競技団体が発行する成績証明書等)								
選考方法・試験内容	1次試験の教職・一般教養を免除。ただし、中学保健体育・高校保健体育受験者は実技試験も免除。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				3				3
	平成23年度採用者数(名)				1				1
	平成24年度受験者数(名)				5				5
	平成24年度採用者数(名)				2				2
平成25年度受験者数(名)				3				3	

(大分県)

選考名称	特別選考(Ⅲ)(スペシャリスト特別選考)		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	高等学校		特別免許状の活用	無					
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)	2名		満	40	歳以下			
資格要件	一般選考に必要とされる要件に加え、次の(1)、(2)の要件を全て満たす者に限る。 (1)平成15年4月1日から平成24年5月31日までにおいて、次のア又はイのいずれかに該当する者 ア 国際レベルの大会に日本代表として出場した団体又は個人を指導した実績を有する者 イ 全国規模の大会でベスト4以上の成績を収めた団体又は個人を指導した実績を有する者 (2) 全国高等学校体育連盟及び日本高等学校野球連盟に大分県が加盟している競技種目の指導者である者								
資格要件の確認方法	所属団体等の代表者による、指導履歴が示された証明書を審査委員会で審査								
選考方法・試験内容	第1次試験及び第2次試験を免除し、第3次試験はプレゼンテーション及び面接試験を実施する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)				13				13

(宮崎県)

選考名称	スポーツ・芸術の分野に係る特別選考試験		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	○スポーツ・芸術の分野において特に秀でた技能・実績を有する人 ・スポーツ(25年度採用はハンドボール、レスリング)の分野において、大学等に在学中又は社会人として、全国レベルの大会以上の競技会で優秀な成績を収めた人 ・美術、音楽、演劇等の芸術の分野において、大学等に在学中又は社会人として、世界レベルのコンクール、全国レベルの展覧会等において優秀な成績を収めた人(指導者を含む)								
資格要件の確認方法	スポーツ・芸術特別選考の技能・実績調書、他参考資料								
選考方法・試験内容	論文及び面接。合格者は一般選考試験の一次試験合格者と共に二次試験を受験する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				2				2
	平成23年度採用者数(名)				1				1
	平成24年度受験者数(名)				2				2
	平成24年度採用者数(名)				1				1
	平成25年度受験者数(名)				4				4

(鹿児島県)

選考名称	保健体育特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校保健体育, 高等学校保健体育		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	40	歳以下	
資格要件	国際レベルの大会(オリンピック大会, アジア大会等)に日本代表として出場した実績を有する者及びその指導者 日本選手権大会あるいはこれに準ずる大会において, 団体3位以内(メンバー), 個人3位以内の実績を有する者及びその指導者							
資格要件の確認方法	出願時に証明書の写しを提出(1次試験当日原本確認)							
選考方法・試験内容	出願時の証明書をもとに審査会で選考 1次試験における教職教養試験及び体育実技の免除							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		1	4				5
	平成23年度採用者数(名)		0	1				1
	平成24年度受験者数(名)		0	6				6
	平成24年度採用者数(名)		0	2				2
	平成25年度受験者数(名)		1	6				7

(札幌市)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種・全教科(ただし養護教諭を除く)		特別免許状の活用		無			
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	小中特 39、高49	歳以下	
資格要件	①スポーツの分野において、国際的規模の競技会に日本代表として出場した者又は日本選手権大会若しくはこれに準ずる全国的規模の大会において優秀な成績を収めた者 ②音楽、美術等の芸術の分野において、国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な実績を収めた者又は全国レベルのコンクール、展覧会等で極めて優秀な実績を収めた者 ③その他上記に準ずる程度の顕著な活動経験又は技能を有する者で、その経験等が児童生徒への教育効果の面で特に期待できる者							
資格要件の確認方法	「自己推薦書」に顕著な技能・実績等の概要及び現在の活動状況を記入し、新聞記事、表彰状等の証明になる資料の写しを出願時に提出する。特別選考対象者として決定された者は第2次検査の会場に当該資料の原本を持参する。							
選考方法・試験内容	①申請のあった志願者について出願書類により、対象者を決定し、1次検査を免除。 ②第2次検査は一般選考の受検者と同様に実施するが、技能・実績の内容に密接に関連する実技検査については免除。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		2					2
	平成23年度採用者数(名)		0					0
	平成24年度受験者数(名)		1					1
	平成24年度採用者数(名)		1					1
	平成25年度受験者数(名)		0					0

(横浜市)

選考名称	特別選考Ⅰ(スポーツ・芸術・英語力等特別選考)	開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種・教科	特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)		満	59	歳以下			
資格要件	受験資格を満たし、スポーツ・芸術の分野で、次の実績を持つ人。 (ア)スポーツに関する実績 加盟競技団体等として財団法人日本体育協会に承認を受けている種目であり、かつ、当該実績内容が横浜市公立学校における学校教育活動に資すると認められる実績であり、次のどちらかに該当する者。 a 世界レベルの大会(オリンピック・アジア大会・世界選手権等)において、日本代表として出場した者及びその指導者 b 全国レベルの大会(国民体育大会、全日本選手権等)において、入賞した実績をもつ者及びその指導者 (イ)芸術に関する実績 当該実績内容が横浜市公立学校における学校教育活動に資すると認められる実績であり、世界レベル又は全国レベルのコンクール、展覧会等で最優秀相当の成績を収めた者及びその指導者。							
資格要件の確認方法	実績の内容を客観的に示す書類の写し(認定証など)							
選考方法・試験内容	実績の内容を客観的に示す書類の写し(認定証など)を申込時に提出。要件を満たす人は、特別選考Ⅰ該当者として第一次試験で「教科専門試験」、「一般教養・教職専門試験」の代わりに「論文試験A」を実施する。特別選考Ⅰに該当しなかった人は、一般選考第一次試験を受験することができる。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	28	55		3	1		87
	平成23年度採用者数(名)	6	13		0	0		19
	平成24年度受験者数(名)	7	20		3	0		30
	平成24年度採用者数(名)	2	7		1	0		10
	平成25年度受験者数(名)	7	53		3	1		64

(相模原市)

選考名称	スポーツ・芸術実績者	開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	中学校(音楽、美術、保健体育)	特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める	年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)		満	59	歳以下			
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成25年3月31日までに取得見込みの人で、受験教科に関する分野における全国的規模の競技会、コンクール、展覧会等において、個人、又は団体成績1位(相当)の実績(高等学校以降の実績に限る)を収めた者(ただし、種目(部門)・大会(コンクール)規模・参加人数等によっては、資格要件に該当しない場合あり。)							
資格要件の確認方法	第二次試験合格後、実績の内容を客観的に証明する書類の写し(例:表彰状・新聞・雑誌・選手団名簿等)を提出。団体競技等の場合には、本人が出場していると特定できる書類を提出。							
選考方法・試験内容	第一次試験を免除。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		27	63				90
	平成23年度採用者数(名)		0					0
	平成24年度受験者数(名)		24	58				82
	平成24年度採用者数(名)		1					1
	平成25年度受験者数(名)		8					8

(京都市)

選考名称	保健体育志願者特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・保健体育, 高等学校・保健体育		特別免許状の活用		有				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	44	歳以下		
資格要件	①保健体育の分野における高度の専門的な知識・経験又は技能を有する者 ②選手として, 国際的規模の競技会に日本代表として出場した者又は日本選手権大会もしくはこれに準ずる全国的規模の大会において優秀な成績を収めた者 ③普通免許状の所有及び見込みがない場合は, 特別免許状の授与条件を満たしている者								
資格要件の確認方法	出願時に表彰状等の競技成績を証明する書類を提出								
選考方法・試験内容	第1次試験: 一般教職教養試験・専門筆記試験に替えて論文試験を実施 第2次試験: 体育実技・集団面接に替えて個人面接を実施								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			17					17
	平成23年度採用者数(名)			2					2
	平成24年度受験者数(名)			7	5				12
	平成24年度採用者数(名)			0	0				0
平成25年度受験者数(名)			5	8				13	

(岡山市)

選考名称	特別選考B[スポーツの実績による特別選考]		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・高等学校の「保健体育」		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。 (イ)平成21年4月1日以降, 国際レベルの大会(オリンピック大会, アジア大会等)に日本代表として出場し, 8位以上の成績を収めた者。								
資格要件の確認方法	出願時に, 特別選考調書及び大会の賞状の写し又は競技団体が発行する成績証明書(開封無効)を提出させる。ただし, 写しの提出者は第1次試験の面接時に, 原本を持参させる。								
選考方法・試験内容	書類選考の結果, 特別選考の対象となった者には, 第1次試験において筆記試験を免除し, 特別面接を実施する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)								0
	平成23年度採用者数(名)			0					0
	平成24年度受験者数(名)								0
	平成24年度採用者数(名)			0					0
平成25年度受験者数(名)								0	

(福岡市)

選考名称	スポーツ・芸術特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	中学校・特別支援学校中学部の音楽、美術、保健体育		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	40	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、かつ次の①又は②のいずれかの要件を満たす者 ①スポーツ:国際的規模の競技会に日本代表として出場した人、又は日本選手権大会、これに準ずる全国的規模の競技会で特に優秀な成績を収めた人(高校生以下のみを対象とした競技会、大会等を除く) ②芸術:音楽、美術の分野において国際レベルのコンクール、展覧会等で優秀な成績を収めた人、又は全国レベルのコンクール、展覧会等で特に優秀な成績を収めた人(高校生以下のみを対象としたコンクール、展覧会等を除く)								
資格要件の確認方法	実績を客観的に証明できるものを提出させる(志願書提出と同時に提出)								
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行う。 試験内容は、第1次試験で一般教養・論文を実施。第2次試験では、一般選考と同じ。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			10					10
	平成23年度採用者数(名)			1					1
	平成24年度受験者数(名)			2					2
	平成24年度採用者数(名)			0					0
平成25年度受験者数(名)			8					8	

(3) 社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)

(北海道)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校(工業、商業、英語、看護、水産)又は特別支援学校自立活動(視覚障害教育、肢体不自由教育)		特別免許状の活用		有				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	49	歳以下		
資格要件	上記対象となる教科の教育職員免許状を有していない者で、教科に関する専門的知識や技能(資格)を有し、実務経験のある者 1 高等学校の募集する教科又は自立活動に関する専門的知識や技能(資格)を持っている者 2 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者 3 教育職員免許状第5条第1項各号のいずれにも該当しない者								
資格要件の確認方法	実務経験に係る職歴証明書及び証明機関の発行する資格(技術)証明書(開封無効)による確認、又は出願時に資格(技能)を証明できる書類の写しを提出した場合は、第1次検査時に持参した当該資料の原本を確認。								
選考方法・試験内容	第1次検査の専門検査を免除(英語の場合は、第2次検査の実技免除を含む。)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			1	1				2
	平成23年度採用者数(名)					1			1
	平成24年度受験者数(名)					1	1		2
	平成24年度採用者数(名)					1			1
	平成25年度受験者数(名)					1	1		2

(青森県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校英語、水産		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格に加え、 ①出願時に民間企業等(私立学校教員や専門学校講師など教育に関連する事業等に従事する者を除く。)に、正職員として5年以上の勤務経験を有する者 ②出願時に以下の資格等を有する者 英語:実用英語技能検定試験1級、TOEIC860点以上、TOEFL600点以上(CBT250点以上、iBT100点以上)のいずれか 水産(海洋生産):三級海技士(航海)の海技免状 水産(水産工学):三級海技士(内燃機関)又は三級海技士(機関)の海技免状 ③免許状を有しない場合は、上記に加え、 英語:5年間以上英語に関連する業務又は英語を使用する業務の実務経験を有すること 水産(情報通信):5年間以上水産、商船、無線通信のいずれかに関連する実務経験を有すること 水産(海洋生産)、水産(水産工学):5年間以上漁船又は商船の乗船履歴を有すること								
資格要件の確認方法	実用英語技能検定試験合格証明書、TOEICやTOEFLのスコアシート、第1級総合無線通信士又は第1級陸上無線技術士の免許、三級海技士の海技免状の写しを提出								
選考方法・試験内容	第一次試験:個人面接 第二次試験:面接(模擬授業・個人面接)、適性検査、小論文、実技試験(英語のみ)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				2				2
	平成23年度採用者数(名)				0				0
	平成24年度受験者数(名)					0			0
	平成24年度採用者数(名)					0			0
	平成25年度受験者数(名)					3			3

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(岩手県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校(数学、工業、家庭)		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	44	歳以下		
資格要件	民間企業の従事者で平成24年4月1日現在、同一企業で3年以上の勤務経験がある者、又は博士の学位を保有する者で、「数学」「工業(機械)」に関する高度な専門的知識を有する者。また、「家庭」においては、「家庭」の高等学校教諭の普通免許状を有し、かつ、「管理栄養士」の資格を有する者								
資格要件の確認方法	高度な専門知識や技能を修得したことを証明できる書類を提出させ確認(論文、勤務先の所属長による推薦書、取得している資格等)。「家庭」においては、教員免許状及び管理栄養士資格を確認できる書類を提出させ確認								
選考方法・試験内容	書類審査の結果、選考された者について、面接試験(口頭試問を含む)を実施								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				4				4
	平成23年度採用者数(名)				1				1
	平成24年度受験者数(名)				2				2
	平成24年度採用者数(名)				0				0
	平成25年度受験者数(名)				1				1

(秋田県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校教諭等		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	49	歳以下		
資格要件	英語、韓国朝鮮語、中国語、ロシア語のいずれかについて専門的知識及び技能を有し、民間企業・公官庁等での該当言語を使用した実務経験が5年以上であり、かつ、英語の場合は次のいずれかの資格等を有する者 ・実用英語技能検定1級 ・TOEIC900点以上 ・TOEFL(PBT)600点以上 ・TOEFL(IBT)250点以上								
資格要件の確認方法	志願書、最終学校の卒業(見込み)証明書、在職証明書、実績証明書、所持資格の証明書の写し								
選考方法・試験内容	第一次選考試験:総合教養、小論文、面接 第二次選考試験:模擬授業、小論文、面接、適性検査								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				2				2
	平成23年度採用者数(名)				0				0
	平成24年度受験者数(名)				0				0
	平成24年度採用者数(名)				0				0
	平成25年度受験者数(名)				1				1

(山形県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校英語、特別支援学校中学部英語、高校英語・電気・機械・福祉		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	当該教科の免許状を有する者又は見込みの者で、志望する教科・科目と関連する実務経験(学校教育に直接携わる業務を除く)を5年以上継続して有する者又は有する見込みの者							
資格要件の確認方法	当該教科の免許状の写し又は免許状取得見込証明書及び履歴書の提出							
選考方法・試験内容	教職教養・一般教養の代わりに、小論文を課す。それ以外は一般選考と同様。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			6				6
	平成23年度採用者数(名)			2				2
	平成24年度受験者数(名)			8				8
	平成24年度採用者数(名)			1				1
	平成25年度受験者数(名)			4				4

(栃木県)

選考名称	特定の資格や経歴により一部試験を免除した選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	a 高等学校の福祉 b 高等学校の電気、機械、建築		特別免許状の活用		有			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	44	歳以下	
資格要件	<p>ア 昭和43年4月2日以降に生まれた者。</p> <p>イ 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者。</p> <p>ウ a 高等学校の福祉 介護福祉士資格を有し、介護福祉士として5年以上の実務経験のある者、または、看護師等(医師・保健師・助産師及び看護師)の資格を有し、看護師等として5年以上の実務経験のある者(実務経験は平成25年3月31日までに公立学校以外の事業所に常勤として勤務した又は勤務する通算の年数とする。)</p> <p>b 高等学校の電気、機械、建築 大学を卒業している者または平成25年3月31日までに卒業見込みの者で、工業の教科についての高度な専門的知識・技能を有し、民間企業、官公庁(教育関連機関を除く)等に常勤として7年以上の実務経験のある者。</p>							
資格要件の確認方法	<p>a 高等学校の福祉 介護福祉士または看護師等の資格取得を証明する書類(写し可)及び5年以上の実務経験を証明する書類(A4版様式自由)を提出させ、書類選考を実施。</p> <p>b 高等学校の電気、機械、建築 7年以上の実務経験を証明する書類(A4版様式自由)及び教科についての専門的知識・技能に関する資格等を有する者については、資格取得を証明する書類(写し可)を提出させ、書類選考を実施。</p>							
選考方法・試験内容	対象となった者には、第1次試験のうち一般教養試験を免除し、集団面接の代わりに個人面接を実施する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			7				7
	平成23年度採用者数(名)			2				2
	平成24年度受験者数(名)			1				1
	平成24年度採用者数(名)			1				1
	平成25年度受験者数(名)			0				0

(群馬県)

選考名称	社会人特別選考試験		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教員		特別免許状の活用		有			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	49	歳以下	
資格要件	(1)昭和38年4月2日から昭和48年4月1日までに生まれた人 ただし、高等学校の農業、工業、商業に出願する人は、昭和38年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人 (2)現に正規職員として勤務し、平成25年3月31日までに同一の民間企業又は官公庁等(ただし、いずれも教育に関する事業を除く。)に継続して5年以上勤務した経験があり、出願する教科等に関する高度の専門的知識若しくは技能又は勤務経験等を通して身に付けた優れた経営的能力を有する人							
資格要件の確認方法	出願時に資格証明書、論文が掲載された学術誌、表彰状の写しなどを添付した人は、第1次選考の当日にその原本を持参し、試験会場で係員が確認する。							
選考方法・試験内容	第1次選考のうち「一般教養・教職に関する科目」を免除し、「教科教育法に関する科目(小)」、「教科に関する科目(中・高)」、「特別支援教育に関する科目(特支)」、「養護に関する科目(養)」及び「実技(中・高)」の受験となる。ただし、小中併願者は、「教科教育法に関する科目(小)」及び「教科に関する科目(中)」の両方とも受験する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	3	4	24	0	2		33
	平成23年度採用者数(名)	0	0	6	0	0		6
	平成24年度受験者数(名)	1	1	19	0	1		22
	平成24年度採用者数(名)	0	0	2	0	0		2
	平成25年度受験者数(名)	2	2	15	1	2		22

(埼玉県①)

選考名称	看護社会人特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	高校・看護		特別免許状の活用		有			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	50	歳以下	
資格要件	看護を希望する者のうち、次のア、イ、ウの要件を全て満たす者 ア 高等学校卒業以上の学歴を有する者 イ 教育職員免許法第5条第1項各号のいずれにも該当しない者 ウ 次の①又は②のいずれかの経験を有し、その勤務経験により看護に関する専門的な知識経験又は技能を有すると認められ、社会的信望があり、かつ教員の職務を遂行する上で必要な熱意と識見を持っている者 ①国公立及び民間病院等において、看護師(助産師、保健師を含む。)として通算5年以上の勤務 ②国公立及び民間病院等において、看護師(助産師、保健師を含む。)として通算3年以上の勤務経験を有し、かつ看護に関する教職としての経験とを通算して計5年以上の勤務 ※勤務期間については、志願する日までに常勤または常勤に準ずる職員として勤務した期間をもって通算するものとする。							
資格要件の確認方法	資格証明書類の写し							
選考方法・試験内容	1次試験免除							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)			6				6
	平成23年度採用者数(名)			2				2
	平成24年度受験者数(名)			-				0
	平成24年度採用者数(名)			-				0
	平成25年度受験者数(名)			4				4

(埼玉県②)

選考名称	自立活動社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高校・自立活動		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	50	歳以下		
資格要件	自立活動を希望する者のうち、次のア、イ、ウの要件を全て満たす者 ア 高等学校卒業以上の学歴を有する者 イ 教育職員免許法第5条第1項各号のいずれにも該当しない者 ウ 国公立及び民間病院等において、看護師(助産師、保健師を含む。)として通算3年以上の勤務経歴を有し、その勤務経歴により自立活動に関する専門的な知識経験又は技能を有すると認められ、社会的信望があり、かつ教員の職務を遂行する上で必要な熱意と識見を持っている者 ※勤務期間については、志願する日までに常勤又は常勤に準ずる職員として勤務した期間をもって通算するものとする。 ※自立活動において名簿登載された者は、原則として埼玉県公立特別支援学校で医療的ケア等の自立活動を担当する教員の候補者とする。								
資格要件の確認方法	資格証明書類の写し								
選考方法・試験内容	1次試験免除								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				13				13
	平成23年度採用者数(名)				2				2
	平成24年度受験者数(名)				-				0
	平成24年度採用者数(名)				-				0
	平成25年度受験者数(名)				6				6

(千葉県①)

選考名称	養護教諭特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	養護教諭		特別免許状の活用		無				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	・教育職員免許法に規定する養護教諭普通免許状を有する者又は平成25年3月31日までに取得見込みの者 ・昭和28年4月2日以降に生まれた方 ・看護師免許を有しており、平成24年4月1日現在で、正規採用の看護師として3年以上の実務経験を有する者(現在、看護師として勤務していなくても可。)※保健師、助産師としての実務経験は含まない。								
資格要件の確認方法	実務経験証明で確認する。								
選考方法・試験内容	第1次選考において、教職教養、専門教科を免除し、小論文、集団面接のみを課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)						23		23
	平成23年度採用者数(名)						3		3
	平成24年度受験者数(名)						14		14
	平成24年度採用者数(名)						2		2
	平成25年度受験者数(名)						14		14

(千葉県②)

選考名称	看護科教諭特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校 看護科教諭		特別免許状の活用		有				
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	<p>・昭和28年4月2日以降に生まれた方 ・平成24年4月1日現在で、次の①、②のどちらかに該当する者 ① 正規採用の看護師、保健師、助産師として3年以上の実務経験を有する者 ② 看護師養成機関の専任教員(実習助手を含む)として3年以上の実務経験を有する者 ※ ①、②とも現在、勤務していなくても可。 ・看護科教諭普通免許状を有していない場合は次の①、②のいずれかに該当する者 ① 平成25年3月31日までに教育職員免許法に規定する看護科教諭普通免許状を取得見込みの者 ② 第2次選考合格後、特別免許状の授受を受ける必要があるため、千葉県教育委員会に申請を行う意志がある者(これにかかる費用は、自己負担。) ・教育職員免許法に規定する養護教諭普通免許状を有する者又は平成25年3月31日までに取得見込みの者</p>								
資格要件の確認方法	実務経験証明で確認する。								
選考方法・試験内容	第1次選考において、教職教養、専門教科を免除し、小論文、集団面接のみを課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				2				2
	平成23年度採用者数(名)				1				1
	平成24年度受験者数(名)				4				4
	平成24年度採用者数(名)				2				2
	平成25年度受験者数(名)				4				4

(神奈川県①)

選考名称	社会人経験者 ア		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	全校種等・教科		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	<p>受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人又は平成25年3月31日までに取得見込みの人で、法人格を有する民間企業、官公庁(原則として神奈川県教育委員会を除く)等で常勤社員・職員(教員を除く)として平成17年4月1日から平成24年3月31日までの7年間に通算5年以上の勤務経験</p>								
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類の提出。内定者は、職歴証明書の提出。								
選考方法・試験内容	第1次試験において、一般教養・教職専門試験を免除し、個人面接を課す								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		59	84	135	15	7		300
	平成23年度採用者数(名)		8	6	16	6	2		38
	平成24年度受験者数(名)		57	63	109	14	10		253
	平成24年度採用者数(名)		6	4	15	5	0		30
	平成25年度受験者数(名)		40	46	104	15	7		212

(神奈川県②)

選考名称	社会人経験者 ウ		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校・水産		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	教員普通免許状を所有していない社会人経験者。3級海技士(航海又は機関)の資格を有し、平成24年3月31日現在、資格に基づく実務経験が3年以上あり、教育職員免許法第五条第3項による特別免許状の申請が可能で、昭和28年4月2日から平成2年4月1日までに出生した人								
資格要件の確認方法	職歴を申告する書類。内定後、職歴証明書の提出。								
選考方法・試験内容	第1次試験において、一般教養・教職専門試験を免除し、個人面接を課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				3				3
	平成23年度採用者数(名)				1				1
	平成24年度受験者数(名)				0				0
	平成24年度採用者数(名)				0				0
	平成25年度受験者数(名)				0				0

(富山県)

選考名称	特別選考 社会人経験		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種・全教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	受検種目・受検教科(科目)の教諭普通免許状を所有するか、平成25年3月31日までに取得見込みであり、法人格を有する同一の民間企業、官公庁等において正社員または正規職員として、平成14年4月1日から平成24年3月31日までの間に継続して5年以上の勤務を有する者。								
資格要件の確認方法	第2次検査の結果通知後、任用候補者名簿に登載された者のみに在職・勤務証明書を提出させる。								
選考方法・試験内容	1次検査…小論文、専門教科筆答検査、個人面接、集団面接 2次検査…教養、適性検査、個人面接、選択実技(小学校、特別支援(小)の受検者のみ)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		8	43		2	2		55
	平成23年度採用者数(名)		1	5			1		7
	平成24年度受験者数(名)		5	43		1	1		50
	平成24年度採用者数(名)		2	3		1			6
	平成25年度受験者数(名)		5	37			1		43

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(三重県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	〔Ⅰ〕教育職員免許状を有しない人は、高等学校教諭「福祉」と「看護」 〔Ⅱ〕申し込む校種・教科等に応じた教育職員免許状を有する人は、全校種・教科		特別免許状の活用		有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	59	歳以下		
資格要件	〔Ⅰ〕教育職員免許状を有しない人(高等学校教諭「福祉」と「看護」)については、次の(1)～(6) 〔Ⅱ〕申し込む校種・教科等に応じた教育職員免許状を有する人については、次の(1)～(4) (1)学校教育法第9条及び地方公務員法第16条に定める欠格条項に該当しない人 (2)昭和28年4月2日以降に生まれた人 (3)民間企業・官公庁等(国公立私立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等において教育に従事する場合を除く)に継続して5年以上常勤の職として従事した人 (4)社会的信望があり、かつ教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている人 (5)勤務経験により、「福祉」または「看護」に関する専門的な知識経験または技能を有する人 (6)「福祉」の場合は介護福祉士の資格、「看護」の場合は看護師の資格を現に有する人								
資格要件の確認方法	在職証明、履歴書等、提出された書類をもとに審査する。								
選考方法・試験内容	(1)第1次選考試験の「筆答試験(教養)」を「小論文」に代えて実施する。 他の筆答試験(専門)、集団面接は一般選考と同様に受験する。 (2)第1次選考試験の合格者は、一般選考と同様、第2次選考試験のすべてを受験する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		6	6	15	1	2	1	31
	平成23年度採用者数(名)		1	1	3	0	0	0	5
	平成24年度受験者数(名)		8	13	23	3	0	0	47
	平成24年度採用者数(名)		2	1	2	0	0	0	5
平成25年度受験者数(名)		8	13	25	4	2	0	52	

(京都府)

選考名称	スペシャリスト特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	高等学校 理科、工業		特別免許状の活用		有				
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)	保健体育と合わせて10名以内			満	49	歳以下		
資格要件	民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して5年以上ある方(国・公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校における勤務経験を除く。)で、その勤務経験により、受験科目の分野における高度な専門的知識・経験又は技能を有する方 特別免許状の授与条件を満たす方								
資格要件の確認方法	名簿記載された場合に在職証明書等を提出させて確認								
選考方法・試験内容	第1次試験:小論文、個人面接(筆記試験のうち一般教養と専門教科を免除) 第2次試験:個人面接、教育実践力テスト(実技試験を免除)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				10				10
	平成23年度採用者数(名)				0				0
	平成24年度受験者数(名)				6				6
	平成24年度採用者数(名)				2				2
平成25年度受験者数(名)				16				16	

(大阪府①)

選考名称	社会人経験者対象の選考(教諭普通免許状を所有する者を対象とした選考)		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	全ての校種・教科		特別免許状の活用					無	
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限					基本的年齢制限と同じ	
	(具体的に)							満	45
資格要件	・法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験が平成14年4月1日から平成24年3月31日までに通算5年以上あること。勤務経験には、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊員等としての活動経験を含めることができる。								
資格要件の確認方法	出願時は、願書により確認。合格後は、在職証明書を提出させ確認。								
選考方法・試験内容	一般選考と同じ(1次:面接、択一式テスト、2次:面接、筆答テスト、実技テスト(対象科目のみ))								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		56	71	103	5	13	1	249
	平成23年度採用者数(名)								23
	平成24年度受験者数(名)		49	59	87	4	6	2	207
	平成24年度採用者数(名)								28
平成25年度受験者数(名)		63	52	70	4	13	0	202	

(大阪府②)

選考名称	社会人経験者対象の選考(特別免許状の授与を前提とした選考)		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	「高校・高等部」「工業実習」		特別免許状の活用					有	
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限					基本的年齢制限と異なる	
	(具体的に)							満	59
資格要件	・高等学校教諭の「工業」及び「工業実習」の普通免許状を所有していないこと。 ・法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験が平成14年4月1日から平成24年3月31日までに通算5年以上あること。 ・職業能力開発促進法で定める技能士(1級機械加工技能士又は2級機械加工技能士)の資格を有していること。								
資格要件の確認方法	技能検定の合格証書の写しを出願の際に添付し、第1次選考の面接テスト時にその原本を確認。								
選考方法・試験内容	1次:面接、小論文テスト 2次:面接、筆答テスト、実技テスト								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				5				5
	平成23年度採用者数(名)				2				2
	平成24年度受験者数(名)				2				2
	平成24年度採用者数(名)				0				0
平成25年度受験者数(名)				0				0	

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(兵庫県)

選考名称	特別免許状授与を前提とした社会人特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校・看護		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	45	歳以下			
資格要件	教育職員免許状を有しない社会人で、平成24年3月31日現在、休職、育児休業の期間を除き、国公立及び民間病院等において正規職員の看護師として5年以上の勤務経験を有する者(看護学校等の教官経験を含む)								
資格要件の確認方法	職歴証明書(任意様式。所属長又は任命権者の証明印が必要)								
選考方法・試験内容	一般の受験者と同じ								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				4				4
	平成23年度採用者数(名)				1				1
	平成24年度受験者数(名)				4				4
	平成24年度採用者数(名)				1				1
	平成25年度受験者数(名)				5				5

(奈良県)

選考名称	社会人を対象とした特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校 数学、理科(物理、化学、生物)、農業工業(機械、情報、土木)、商業		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	44	歳以下			
資格要件	①大学を卒業、又は大学院を修了している者 ②学校教育法第9条及び地方公務員法第16条のいずれにも該当しない者 ③数学、理科(物理、化学、生物)を受験する者は、昭和48年4月2日以降に生まれた者で、研究施設、民間企業(教育事業を除く)、官公庁(公立学校を除く)に、現に正規職員として3年以上の勤務経験を有する者。 ④農業、工業(機械、情報、土木)、商業を受験する者は、昭和43年4月2日以降に生まれた者で、受験する教科(科目)に関わる3年以上の実務経験を有する者。 ⑤受験する校種、教科(科目)の教諭普通免許状の有無は問いません。								
資格要件の確認方法	合格後に、在職・勤務証明書等の提出させ、確認する。								
選考方法・試験内容	一般選考に準ずるが、第1次試験の一般教養試験に替えて、個人面接を実施している。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				14	2			16
	平成23年度採用者数(名)				1	1			2
	平成24年度受験者数(名)				9	4			13
	平成24年度採用者数(名)				0	1			1
	平成25年度受験者数(名)				15				15

(岡山県)

選考名称	特別選考D[社会人を対象とした特別選考]		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	①高等学校の「工業(機械, 土木)」 ②高等学校の「看護」		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	44	歳以下			
資格要件	<p>次の各号のいずれにも該当する者 (ア)一般選考の受験資格を満たす者。ただし、志望する校種・職種、教科等の教諭普通免許状を有しない者又は取得見込みでない者も出願することができる。 (イ)次のいずれかの要件を満たす者。 ①民間企業、官公庁(教職以外)において、出願時に申し出る教科(科目)と関連する3年以上の職務経験を有し、かつ申し出る教科(科目)に関する高度の専門的な知識・技能を有する者。※「職務経験」の期間とは、正規職員として就業した期間が該当し、複数の職務経験がある場合には、通算することができる。 ②看護師免許証を有し、かつ看護師、保健師又は助産師(いずれも正規職員)として出願時に3年以上の実務経験を有する者。</p>								
資格要件の確認方法	<p>①出願時に、特別選考調書を提出させるとともに、申し出る教科(科目)に関する高度の専門的な知識・技能を有していることを証明できるもの(証明機関の発行する資格(技能)証明書(開封無効)又は資格(技能)を証明できる書類の写し)があれば提出させる。ただし、写しの提出者は第1次試験の面接時に、原本を持参させる。 ②出願時に、特別選考調書及び看護師免許証の写しを提出させる。ただし、第1次試験の面接時に、原本を持参させる。</p>								
選考方法・試験内容	書類選考の結果、特別選考の対象となった者には、第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接を実施する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
					21				21
					3				3
					20				20
					5				5
					15				15

(広島県)

選考名称	社会人を対象とした特別選考		開始時期	本年度新規					
対象となる校種・教科	高等学校の工業, 看護		特別免許状の活用	有					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	44	歳以下			
資格要件	<p>地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条及び学校教育法(昭和22年法律第26号)第9条の欠格条項に該当しない者であって、次の要件を満たす者。 工業の受験については、民間企業又は官公庁において、正規職員として受験前過去6年間(平成18年度から平成23年度まで)で通算3年以上の工業に関する実務経験を有し、専門的な知識経験又は技能を有する者であること。 看護の受験については、看護師免許証を有し、国公立又は民間病院等において、正規職員の看護師(助産師、保健師、看護学校等の教官経験を含む。)として通算3年以上の実務経験を有し、専門的な知識経験又は技能を有する者であること。 採用候補者として登載された場合、該当教科の教育職員免許状(普通免許状)を有しない者は、広島県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要がある。</p>								
資格要件の確認方法	出願時の受験願により確認する。なお、第2次試験の結果通知後に、職歴を証明する書類(発令された履歴事項が全て記載されたもので、任命権者(雇用主)の証明印が必要)を提出させ確認する。								
選考方法・試験内容	第1次試験:個人面接, グループワーク 第2次試験:個人面接, 模擬授業, 実技試験								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
					40				40

(山口県①)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	小学校並びに中学校及び高等学校の試験を実施する教科(科目等)		特別免許状の活用		無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)				満	39	歳以下		
資格要件	現に(出願時点で)民間企業等に5年以上継続勤務する者で、その勤務経験により、出願する校種・教科(科目等)に関する高度の専門的な知識又は技能を有すると認められ、かつ教員の職務を行うのに必要な素養と熱意を有する者								
資格要件の確認方法	志願書類等								
選考方法・試験内容	第一次試験:教科専門、実技(小学校を除く)、集団面接(討議) 第二次試験:適性検査、小論文、集団面接(模擬授業・討議)、個人面接、実技(小学校のみ)								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		2	4	9				15
	平成23年度採用者数(名)		0	1	3				4
	平成24年度受験者数(名)		2	5	7				14
	平成24年度採用者数(名)		0	2	1				3
平成25年度受験者数(名)		3	3	8				14	

(山口県②)

選考名称	理療科教諭特別選考		開始時期		従来から				
対象となる校種・教科	特別支援学校高等部・理療科		特別免許状の活用		有				
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)	特別支援学校高等部理療 1人程度			満	49	歳以下		
資格要件	次の①又は②に該当する者 ①特別支援学校自立教科教諭の理療の普通免許状を有する者 ②当該普通免許状の取得又は取得見込みはないが、次に示す実務経験等を有し、その実務経験により出願する教科に関する専門的な知識経験又は技術を有すると認められ、社会的信望があり、かつ教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者 あん摩マッサージ指圧師免許証、はり師免許証及びきゆう師免許証をすべて有し、出願時点で、あん摩マッサージ指圧師、はり師又はきゆう師として通算5年以上の実務経験を有する者								
資格要件の確認方法	志願書類等								
選考方法・試験内容	第一次試験:個人面接(口述試験)、集団面接(討議) 第二次試験:適性検査、小論文、集団面接(模擬授業・討議)、個人面接								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)					4			4
	平成23年度採用者数(名)					2			2
	平成24年度受験者数(名)					0			0
	平成24年度採用者数(名)					0			0
平成25年度受験者数(名)					5			5	

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(徳島県)

選考名称	社会人を対象とした特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	すべての校種, 教科		特別免許状の活用		有			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	49	歳以下	
資格要件	民間企業等で平成24年3月末現在, 通算して5年以上勤務し, その勤務経験により, 出願する教科等に関する専門的な知識又は技能を有する者。また, 高等学校教諭の農業, 工業, 商業又は看護に出願を希望する者のうち, 特別免許状の取得条件を満たす者。							
資格要件の確認方法	勤務先の所属長等による推薦書, 取得している資格, 勤務に関連して執筆し学術雑誌等に掲載した論文など。							
選考方法・試験内容	第1次審査の筆記審査(教養)免除, 他は一般選考と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	2	4	11	1	3		21
	平成23年度採用者数(名)	0	2	1	0	1		4
	平成24年度受験者数(名)	5	1	10	1	1		18
	平成24年度採用者数(名)	2	0	0	0	0		2
	平成25年度受験者数(名)	6	6	13	2	1		28

(香川県)

選考名称	特別選考 I ①		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	中学校, 高等学校及び特別支援学校		特別免許状の活用		有			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)				満	49	歳以下	
資格要件	中学校, 高等学校及び特別支援学校の教諭志願者のうち民間企業において通算3年以上の勤務経験(教育に関する職務を除く。)を有する者で, その勤務経験により, 出願する教科・科目等に関する高度の専門的な知識又は技能を有すると認められ, かつ, 教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者(なお, 勤務経験には, 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験を含めることができる。)							
資格要件の確認方法	第2次選考試験の際に, 出願教科・科目に関連する勤務先の所属長等による推薦書を提出させる。							
選考方法・試験内容	総合教養試験を免除する。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	0	11	18	0	0	0	29
	平成23年度採用者数(名)	0	1	4	0	0	0	5
	平成24年度受験者数(名)	0	6	15	3	0	0	24
	平成24年度採用者数(名)	0	0	3	0	0	0	3
	平成25年度受験者数(名)	0	5	13	1	0	0	19

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(高知県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	「工業(電気・電子)」「工業(機械)」「水産(機関)」「水産(航海)」「看護」		特別免許状の活用					有	
募集人員	若干名		年齢制限					基本的年齢制限と異なる	
	(具体的に)							満	49
資格要件	<p>「工業(電気・電子)」「工業(機械)」: 高等学校卒業後、平成25年3月31日現在で、出願する教科・科目と関連する職務経験が通算10年(大学を卒業後の場合は、通算5年)以上ある人</p> <p>「水産(機関)」: 高等学校卒業後、平成25年3月31日現在で、出願する教科・科目と関連する職務経験が通算10年以上ある人(ただし、3級海技士(機関)の海技免状を有し、出願する教科・科目と関連する職務経験が通算5年以上、2級海技士(機関)の海技免状を有する場合は通算3年以上ある人)</p> <p>「水産(航海)」: 高等学校卒業後、平成24年3月31日現在で、出願する教科・科目と関連する職務経験が通算10年以上ある人(ただし、3級海技士(航海)の海技免状を有し、出願する教科・科目と関連する職務経験が5年以上、2級海技士(航海)の海技免状を有する場合は通算3年以上ある人)</p> <p>「看護」: 高等学校卒業後、平成25年3月31日現在で、看護師又は保健師のいずれかの免許を有し、病院等における職務経験が通算5年以上ある人</p>								
資格要件の確認方法	出願時に実績調書及び実務に関する証明書の提出を求め、確認。								
選考方法・試験内容	第1次審査筆記審査のうち、教職・一般教養を免除。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)				0				0
	平成23年度採用者数(名)				0				0
	平成24年度受験者数(名)				0				0
	平成24年度採用者数(名)				0				0
平成25年度受験者数(名)				5				5	

(佐賀県)

選考名称	社会人特別選考		開始時期					従来から	
対象となる校種・教科	中学校…理科、英語、保健体育、技術、家庭 高等学校…理科(物理・化学・生物)、英語、保健体育、家庭、農業(農業・農業土木)、工業(機械・電気・建築)、福祉、商業		特別免許状の活用					無	
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限					基本的年齢制限と異なる	
	(具体的に)							満	59
資格要件	選考試験科目教科(科目)について、特に秀でた知識・技能を有する者で、官公庁、法人格を有する民間企業(教職以外)において、一つの職場で正社員又は正規職員として5年以上の勤務経験があり(平成24年3月31日現在)、かつ教員としての職務を行うのに必要な資質と熱意を有する者。								
資格要件の確認方法	取得資格や実績を証明するものを提出させ、事務局で照合し確認を行う								
選考方法・試験内容	第一次試験における一般・教職教養試験を免除する。第一次試験における他の試験や実技等及び第二次試験については、原則一般選考と同様に行う。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		0	1	6	0	0		7
	平成23年度採用者数(名)		0	0	1	0	0		1
	平成24年度受験者数(名)		0	1	7	0	0		8
	平成24年度採用者数(名)		0	0	1	0	0		1
平成25年度受験者数(名)		0	1	6	0	0	0	7	

(長崎県)

選考名称	社会人特別採用選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	募集する全ての校種・教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	若干名		年齢制限		基本的年齢制限と異なる			
	(具体的に)	採用予定数の1割以内			満	44	歳以下	
資格要件	民間企業等(公立及び私立の小・中・高・特別支援学校を除く。)において、平成17年4月1日以降平成24年5月31日までに通算5年以上の勤務経験を有する者。							
資格要件の確認方法	第2次選考の合格者には、職歴確認のため在职証明書の提出を求める。							
選考方法・試験内容	1次試験の教職・一般教養を免除する以外は、一般選考と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	7	5	17	7	3		39
	平成23年度採用者数(名)			1				1
	平成24年度受験者数(名)	8	12	26	6	2		54
	平成24年度採用者数(名)	0	1	4	1	0		6
	平成25年度受験者数(名)	9	12	18	4	6		49

(熊本県)

選考名称	平成25年度熊本県立高等学校教諭等(福祉)特別選考		開始時期		本年度新規			
対象となる校種・教科	高等学校・福祉		特別免許状の活用		無			
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)	2名程度			満	39	歳以下	
資格要件	次の(ア)、(イ)のうち、少なくともどちらか一つに該当する者。 (ア)介護福祉士の資格を取得した後、平成24年5月1日現在で5年以上の実務経験を有する者又は平成25年3月31日までに5年以上の実務経験を有する見込の者。 (イ)医師、保健師、助産師又は看護師の資格を取得した後、平成24年5月1日現在で5年以上の実務経験を有する者又は平成25年3月31日までに5年以上の実務経験を有する見込の者。							
資格要件の確認方法	本人記述の志願書(資格記載欄及び履歴)で確認							
選考方法・試験内容	論述、個人面接							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)			0				0

(大分県)

選考名称	特別選考(Ⅱ)(社会人特別選考)		開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	小学校・中学校		特別免許状の活用	有						
募集人員	採用予定数を明示する		年齢制限	基本的年齢制限と同じ						
	(具体的に)	2名		満	40	歳以下				
資格要件	一般選考に必要なとされる要件に加え、次の(1)から(3)までの要件を全て満たす者に限る。 (1)次のア又はイに該当する者 ア 志望種に応ずる教諭普通免許状を現に有している者又は平成25年3月31日までに取得見込みの者 イ (1)のアに該当しない者で、次の①及び②に該当するもの(中学校教諭志望者に限る。) ①志望する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者 ②社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者 (2)昭和47年4月2日以降に生まれた者 (3)民間企業・官公庁等において常勤の職(国公立学校・学習塾・予備校等の教育職は除く。)として平成24年6月1日現在5年以上継続して勤務している者									
資格要件の確認方法	上記(3)については、最終合格者に勤務先が発行する在職証明書の提出を求める。									
選考方法・試験内容	第1次試験の教養試験及び専門試験に代えて、小論文を実施する(他は一般選考と同様)。									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成23年度受験者数(名)		2	9						11
	平成23年度採用者数(名)		0	2						2
	平成24年度受験者数(名)		0	6						6
	平成24年度採用者数(名)		0	0						0
平成25年度受験者数(名)		4	4						8	

(宮崎県)

選考名称	社会人を対象とした特別選考試験		開始時期	従来から						
対象となる校種・教科	高等学校教諭等、特別支援学校教諭等		特別免許状の活用	無						
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる						
	(具体的に)			満	59	歳以下				
資格要件	民間企業(私立学校・学習塾・予備校等を除く)・官公庁(公立学校を除く)に正規職員として継続して5年以上勤務経験を有する人で、その勤務経験により「高等学校教諭等」の「商業」、又は「特別支援学校教諭等(知的他)」に関する知識や技能が優れていると認められ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている人									
資格要件の確認方法	特別選考申請書(証明する書類を添付)									
選考方法・試験内容	論文及び面接。合格者は一般選考試験の一次試験合格者と共に二次試験を受験する。									
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計	
	平成23年度受験者数(名)					0				0
	平成23年度採用者数(名)					0				0
	平成24年度受験者数(名)					1				1
	平成24年度採用者数(名)					0				0
平成25年度受験者数(名)					0				0	

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(札幌市)

選考名称	特別免許状の取得を前提とした社会人特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	高等学校(工業、商業、英語、看護、水産) 特別支援学校自立活動(視覚障害教育、肢体不自由教育)		特別免許状の活用	有				
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と異なる				
	(具体的に)			満	49	歳以下		
資格要件	①昭和37年4月2日以降に生まれた者 ②高等学校の募集する教科又は自立活動に関する専門的な知識や技能(資格)を有する者 ③社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者 ④教育職員免許法第5条第1項各号のいずれにも該当しない者							
資格要件の確認方法	申請のあった志願者について、証明機関の発行する資格(技能)証明書及び実務経験に係る職歴証明書等により確認							
選考方法・試験内容	第1次検査の専門検査を免除(英語の場合は実技検査を含む)。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)							0
	平成23年度採用者数(名)							0
	平成24年度受験者数(名)							0
	平成24年度採用者数(名)							0
	平成25年度受験者数(名)							0

(さいたま市)

選考名称	社会人特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	小・中・養護		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	58	歳以下		
資格要件	民間企業又は官公庁等での正社員又は正規社員として通算3年以上の勤務経験を有する者							
資格要件の確認方法	勤務証明書による確認							
選考方法・試験内容	第1次試験の筆答試験(教科等専門分野、一般教養及び教職教養)に替えて、論文試験を実施							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	21	15			2		38
	平成23年度採用者数(名)	0	2			0		2
	平成24年度受験者数(名)	23	26			7		56
	平成24年度採用者数(名)	3	1			0		4
	平成25年度受験者数(名)	25	21			10		56

(千葉県①)

選考名称	養護教諭特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	養護教諭		特別免許状の活用	無					
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	・教育職員免許法に規定する養護教諭普通免許状を有する者又は平成25年3月31日までに取得見込みの者 ・昭和28年4月2日以降に生まれた方 ・看護師免許を有しており、平成24年4月1日現在で、正規採用の看護師として3年以上の実務経験を有する者(現在、看護師として勤務していなくても可。)※保健師、助産師としての実務経験は含まない。								
資格要件の確認方法	実務経験証明で確認する。								
選考方法・試験内容	第1次選考において、教職教養、専門教科を免除し、小論文、集団面接のみを課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)								0
	平成23年度採用者数(名)						2		2
	平成24年度受験者数(名)								0
	平成24年度採用者数(名)						0		0
平成25年度受験者数(名)								0	

(千葉県②)

選考名称	看護科教諭特別選考		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	高等学校 看護科教諭		特別免許状の活用	有					
募集人員	若干名		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	・昭和28年4月2日以降に生まれた方 ・平成24年4月1日現在で、次の①、②のどちらかに該当する者 ① 正規採用の看護師、保健師、助産師として3年以上の実務経験を有する者 ② 看護師養成機関の専任教員(実習助手を含む)として3年以上の実務経験を有する者 ※ ①、②とも現在、勤務していなくても可。 ・看護科教諭普通免許状を有していない場合は次の①、②のいずれかに該当する者 ① 平成25年3月31日までに教育職員免許法に規定する看護科教諭普通免許状を取得見込みの者 ② 第2次選考合格後、特別免許状の授与を受ける必要があるため、千葉県教育委員会に申請を行う意志がある者(これにかかる費用は、自己負担。) ・教育職員免許法に規定する養護教諭普通免許状を有する者又は平成25年3月31日までに取得見込みの者								
資格要件の確認方法	実務経験証明で確認する。								
選考方法・試験内容	第1次選考において、教職教養、専門教科を免除し、小論文、集団面接のみを課す。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)								0
	平成23年度採用者数(名)				0				0
	平成24年度受験者数(名)								0
	平成24年度採用者数(名)				0				0
平成25年度受験者数(名)								0	

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(川崎市)

選考名称	特別選考Ⅲ(社会人・青年海外協力隊員等経験者 特別選考)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・養護教諭		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と異なる					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	民間企業または官公庁等での常勤社員・職員としての職務経験が、平成14年4月1日から平成24年3月31日までに通算3年以上勤務経験(国公立学校での教員経験を除く)を有する者(休職期間等勤務の実態がない期間は含まない)								
資格要件の確認方法	内定者が、任命権者等の証明印がある職歴証明書を提出する。								
選考方法・試験内容	一次試験:小論文、教科専門試験、集団討論 二次試験:一般選考と同じ								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		31	50	6		6		93
	平成23年度採用者数(名)		0	4	1		0		5
	平成24年度受験者数(名)		35	36		3	4		78
	平成24年度採用者数(名)		3	2		2	0		7
平成25年度受験者数(名)		31	40	4	5	8		88	

(横浜市)

選考名称	特別選考Ⅱ(教職経験者、社会人・青年海外協力隊員等特別選考)		開始時期	従来から					
対象となる校種・教科	全校種・教科		特別免許状の活用	無					
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ					
	(具体的に)			満	59	歳以下			
資格要件	受験資格を満たし、「法人格を有する同一の民間企業の正社員」又は「同一の官公庁等の正規職員」としての継続勤務歴が、平成19年4月1日から平成24年3月31日までの間に3年以上(受験区分が中学校・高校の数学及び理科の場合は2年以上)の人で、必要とする職歴証明書を期限までに提出できる人								
資格要件の確認方法	職歴証明書または在職証明書の提出								
選考方法・試験内容	要件を満たす人は、特別選考Ⅱ該当者として第一次試験で「教科専門試験」、「一般教養・教職専門試験」の代わりに「指導案作成」を実施する。								
実施状況			小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)		45	96		9	7		157
	平成23年度採用者数(名)		5	15		5	0		25
	平成24年度受験者数(名)		66	119		7	10		202
	平成24年度採用者数(名)		10	9		1	3		23
平成25年度受験者数(名)		64	122		9	7		202	

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(相模原市①)

選考名称	社会人経験者(ア)		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種等・教科		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	受験する校種等・教科の教員普通免許状を所有している人、又は、平成25年3月31日までに取得見込みの人で、法人格を有する民間企業、官公庁(現に相模原市教育委員会に勤務している者を除く)等で常勤社員・職員(国公立、私立を問わず教員としての勤務経験を除く)として平成17年4月1日から平成24年3月31日までの7年間に、通算5年以上、又は1つの民間企業、官公庁で継続して3年以上の勤務経験(育児休業、病気休職等の期間を除く)を有する者。							
資格要件の確認方法	第二次試験合格後、職歴証明書を提出。							
選考方法・試験内容	第一次試験において一般教養・教職専門試験を免除。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	59	84	135	15	7		300
	平成23年度採用者数(名)	6	0					6
	平成24年度受験者数(名)	57	63	109	14	10		253
	平成24年度採用者数(名)	2	2					4
	平成25年度受験者数(名)	18	13			1		32

(新潟市)

選考名称	社会人特別選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	小学校・中学校・養護教諭		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		選択してください。			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	受験資格を満たしている人で、民間企業、官公庁、大学又は研究機関等の正規職員として、1か所5年以上の勤務経験があり、教員の職務を行うのに必要な受検区分に関する専門的な知識・技能や経験を有する人。							
資格要件の確認方法	職歴証明書							
選考方法・試験内容	書類選考を行い、その結果により、筆記検査(I・II)を免除。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	1	4			1		6
	平成23年度採用者数(名)	0	1			0		1
	平成24年度受験者数(名)	1	3			1		5
	平成24年度採用者数(名)	0	1			0		1
	平成25年度受験者数(名)	1	3			1		5

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(大阪市)

選考名称	社会人経験者等対象選考		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全て		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	45	歳以下	
資格要件	平成14年4月1日から平成24年3月31日までの間に、法人格を有する民間企業又は官公庁等での正社員または正規職員としての勤務経験が5年以上ある人。または、平成14年4月1日から平成24年3月31日までの間に、独立行政法人国際協力機構法の規定に基づく青年海外協力隊等としての活動経験が通算5年以上ある人。一般選考の受験資格を満たす必要がある。							
資格要件の確認方法	第2次選考後に、合格者のみ在职・勤務証明書で確認する。							
選考方法・試験内容	一般選考と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	24	14	1	6	7	1	53
	平成23年度採用者数(名)	5	4	0	3	2	0	14
	平成24年度受験者数(名)	4	10	0	2	3	-	19
	平成24年度採用者数(名)	3	7	0	2	1	-	13
	平成25年度受験者数(名)	11	14	12	7	4	-	48

(堺市)

選考名称	「社会人経験者対象の選考(ア)」		開始時期		従来から			
対象となる校種・教科	全校種等(教科)		特別免許状の活用		無			
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限		基本的年齢制限と同じ			
	(具体的に)				満	59	歳以下	
資格要件	①「一般選考」の資格要件を満たしていること。 ②法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員としての勤務経験が平成17年4月1日から平成24年3月31日までに、継続して3年以上あること。							
資格要件の確認方法	願書の経歴記入欄に受験資格に該当する勤務経験を記入。 選考試験合格後、在职・勤務証明書等を提出。							
選考方法・試験内容	小論文・専門教養(実技含む)・面接(集団討論・個人面接)							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	29	33			1	2	65
	平成23年度採用者数(名)	9	2					11
	平成24年度受験者数(名)	29	38			3	2	72
	平成24年度採用者数(名)	5	7					12
	平成25年度受験者数(名)	27	30			5	4	66

＜社会人特別選考(民間企業等経験による特別選考)＞

(広島市)

選考名称	社会人を対象とした特別選考		開始時期	本年度新規				
対象となる校種・教科	高等学校の工業, 看護		特別免許状の活用	有				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	44	歳以下		
資格要件	<p>地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条及び学校教育法(昭和22年法律第26号)第9条の欠格条項に該当しない者であって、次の要件を満たす者。</p> <p>工業の受験については、民間企業又は官公庁において、正規職員として受験前過去6年間(平成18年度から平成23年度まで)で通算3年以上の工業に関する実務経験を有し、専門的な知識経験又は技能を有する者であること。</p> <p>看護の受験については、看護師免許証を有し、国公立又は民間病院等において、正規職員の看護師(助産師、保健師、看護学校等の教官経験を含む。)として通算3年以上の実務経験を有し、専門的な知識経験又は技能を有する者であること。</p> <p>採用候補者として登載された場合、該当教科の教育職員免許状(普通免許状)を有しない者は、広島県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要がある。</p>							
資格要件の確認方法	出願時の受験願により確認する。なお、第2次試験の結果通知後に、職歴を証明する書類(発令された履歴事項が全て記載されたもので、任命権者(雇用主)の証明印が必要)を提出させ確認する。							
選考方法・試験内容	第1次試験:個人面接, グループワーク 第2次試験:個人面接, 模擬授業, 実技試験							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成25年度受験者数(名)			40				40

(福岡市)

選考名称	社会人等特別選考		開始時期	従来から				
対象となる校種・教科	全校種、全教科(高等学校を除く。)		特別免許状の活用	無				
募集人員	一般採用見込み数に含める		年齢制限	基本的年齢制限と同じ				
	(具体的に)			満	40	歳以下		
資格要件	一般選考の受験資格を満たし、かつ平成14年4月1日から平成24年5月31日までの間に法人格を有する同一の民間企業の正社員、又は同一の官公庁等の正規職員として、継続して5年以上の勤務経験がある人。							
資格要件の確認方法	職歴証明書を提出させる(第2次試験の合格者のみ)。							
選考方法・試験内容	選考は一般選考と別枠で行うが、選考区分は「(3)国際貢献活動経験による特別選考」と同一枠で募集。試験内容は、第1次試験で専門教科・一般教養・論文を実施。第2次試験では一般選考と同じ。							
実施状況		小	中	高	特支	養教	栄教	合計
	平成23年度受験者数(名)	9	20		0	2	-	31
	平成23年度採用者数(名)	0	3		0	0	-	3
	平成24年度受験者数(名)	9	9		0	5	-	23
	平成24年度採用者数(名)	0	2		0	0	-	2
平成25年度受験者数(名)	13	10		2	3	0	28	